

13 環境問題



1 環境問題の歴史

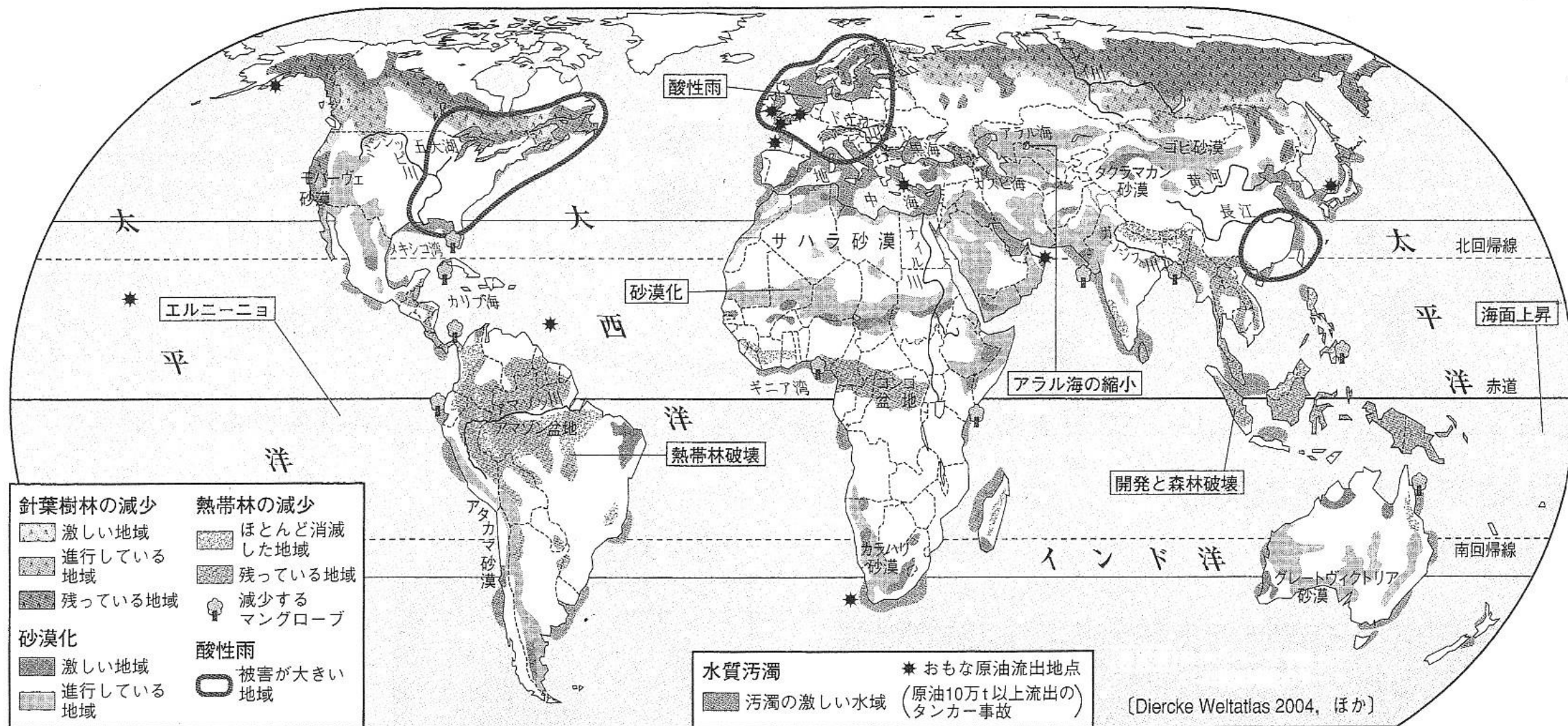


図 13-1 世界の環境問題 (帝国書院 2021) (図を編集)

“環境”はいまやマジックワード 環境とはなにか

●環境とは Environment、Milieu ≠ Nature (⇔Human)

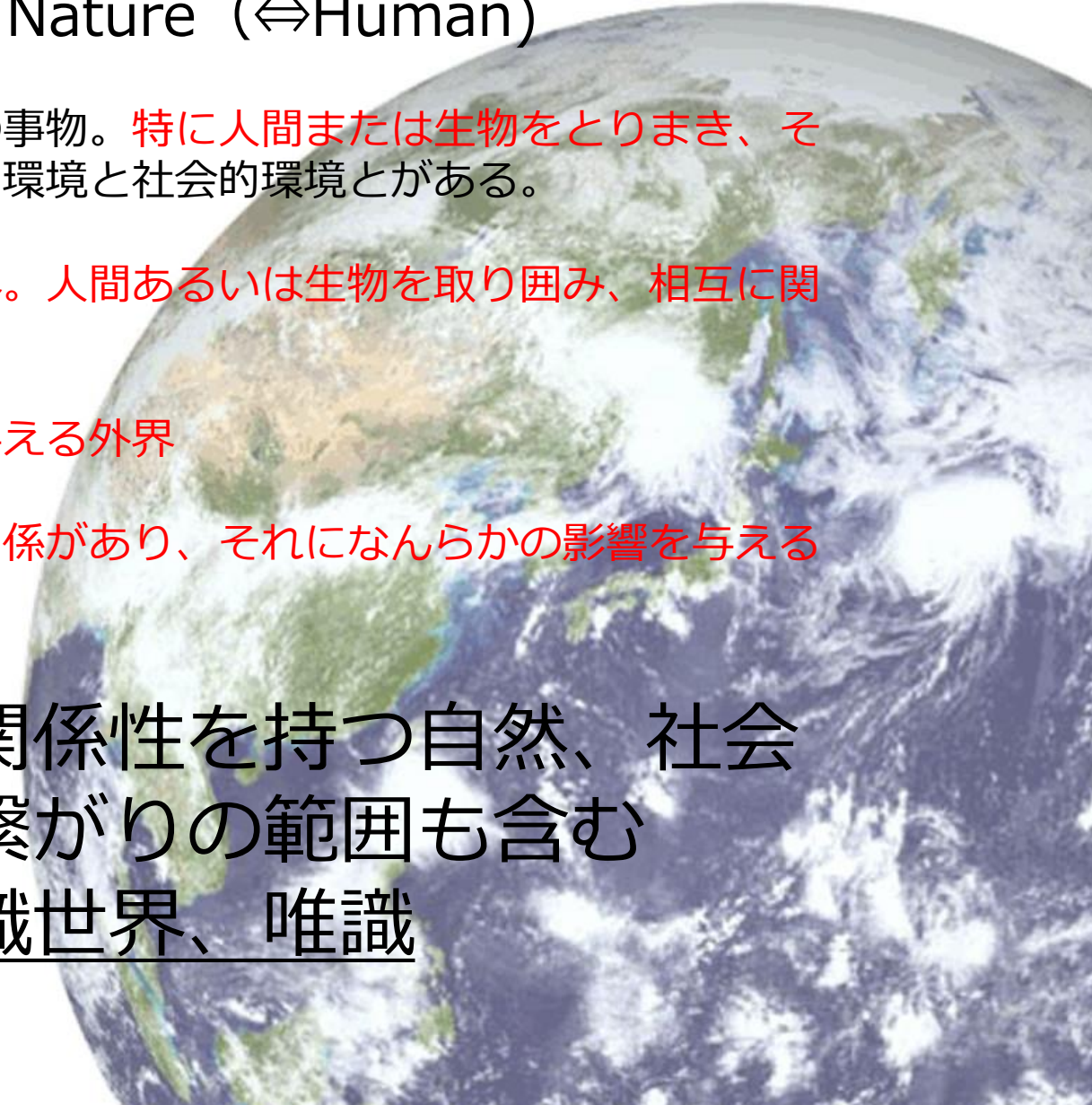
広辞苑第六版 ①巡り囲む区域。②四囲の外界。周囲の事物。特に人間または生物をとりまき、それと相互作用を及ぼしあうものとして見た外界。自然的環境と社会的環境とがある。

デジタル大辞泉 ①まわりを取り囲む周囲の状態や世界。人間あるいは生物を取り囲み、相互に関係し合って直接・間接に影響を与える外界。

明鏡国語辞典 人間やほかの生物を取り囲み、影響を与える外界

新明解国語辞典 そのものをとりまく外界。〔それと関係があり、それになんらかの影響を与えるものとして見た場合に言う〕

- 主体は人あるいは生態系⇒関係性を持つ自然、社会
- 空間を含意、関係性による繋がり範囲も含む
- 個人主体の環境の範囲⇒意識世界、唯識



環境問題とは何か？

環境 “人、自然、社会が相互作用する周り”

環境問題 “人、自然、社会の関係性に関わる問題”

災害 “人、自然、社会の関係性が悪い場所で発生”



グローバルとローカル（リージョナル）

地球環境問題 地球規模の環境問題

地域環境問題 地域における環境問題

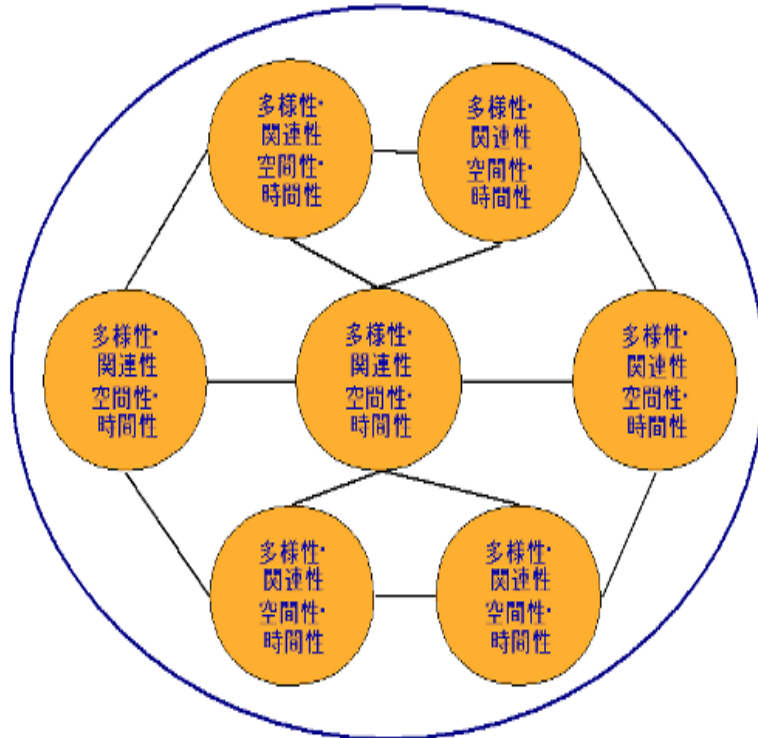
地球環境問題は、地球規模の現象によって発生するとされるが、問題としては地域における人、自然、社会の関係性に関わる問題として現れる

●環境の本質 地理学の立場からの世界の認識

- ・多様性：様々な要素からなる
- ・関係性：要素間に関係性がある
- ・空間性：ある広がりの中で生起する
- ・時間性：歴史によって形成される
- ・階層性：スケールによって観点が異なる



都市的世界と
農村的世界



世界は相互作用する地域の集まり



世界はひとつ？



地球環境問題の歴史

1972年 ストックホルム会議
(国連人間環境会議)

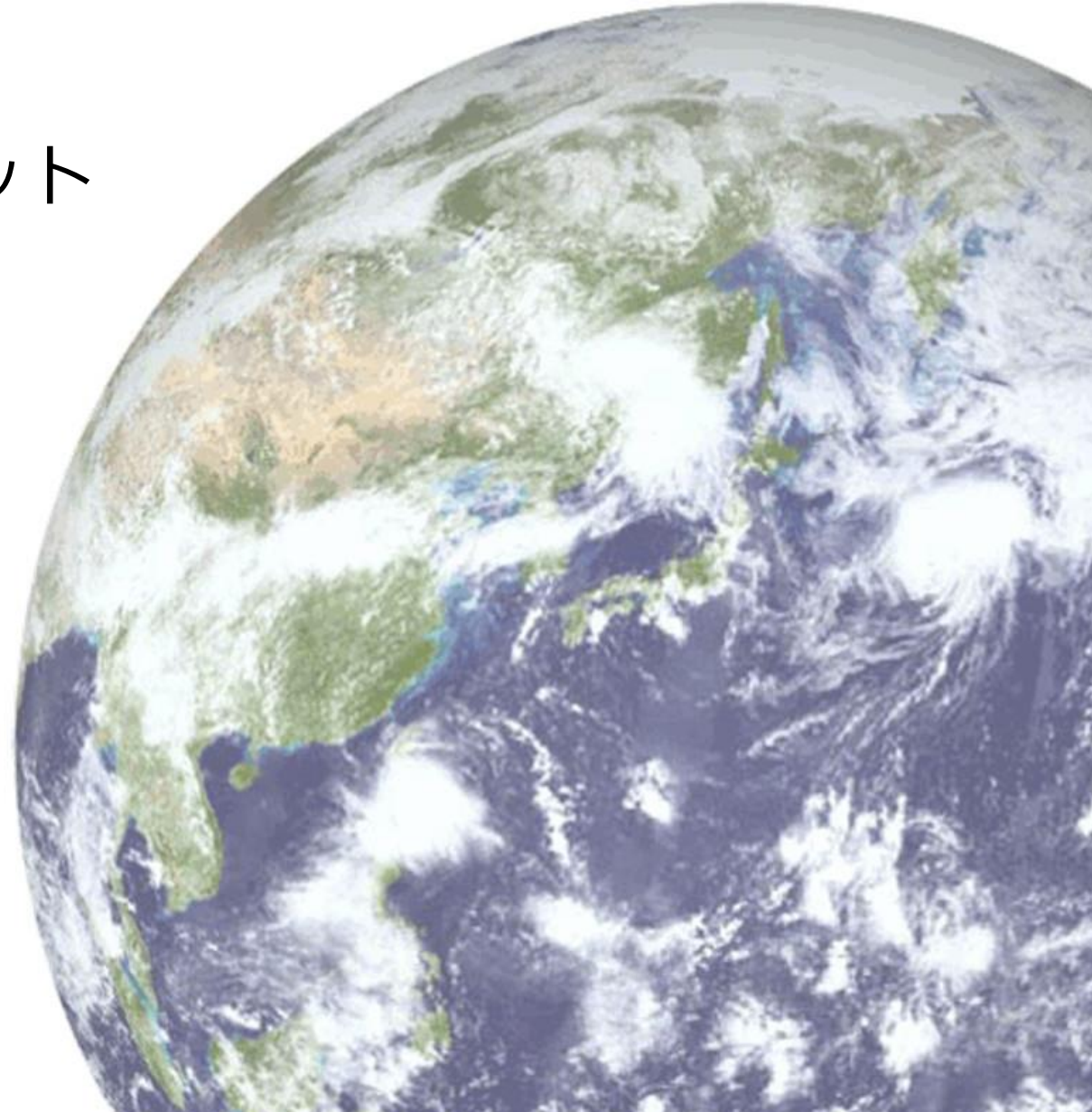
1992年 リオデジャネイロ環境サミット
(国連環境開発会議 (UNCED))

2002年 ヨハネスブルクサミット
(持続可能な開発に関する世界首脳会議)

2012年 リオ+20
(国連持続可能な開発会議)

Global Change (地球規模の環境問題) はストックホルム会議頃から地球社会の喫緊の課題となった。それがリオサミットの開催で節目を迎え、リオ+10、リオ+20と継続されてきた。

その精神と現代社会の精神は一貫しているか。
わがこととして考えよう。

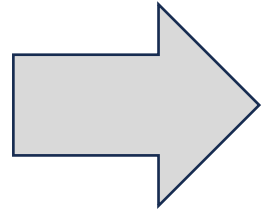


2. 第二次世界大戦前における日本の環境問題

主な環境問題

足尾銅山鉍毒事件
別子銅山煙害事件
大阪アルカリ事件
浅野セメント降灰事件

...



- ・ 地域における問題
- ・ 同様な背景により各地で多発する問題
⇒背景とは何か？
- ・ 昭和の公害へ



田中正造翁

何をした人物か
なぜそれを行ったか
背景には何があったか
⇒表層だけでなく深層も
考えてみよう

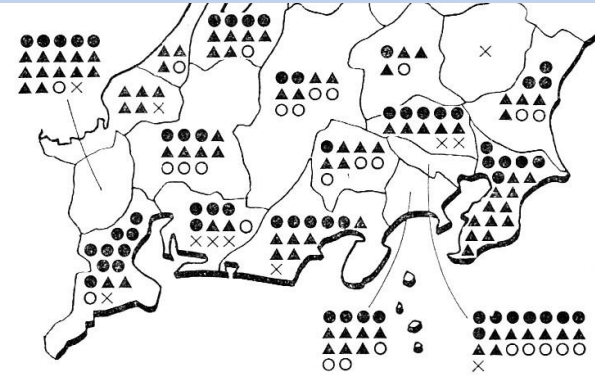
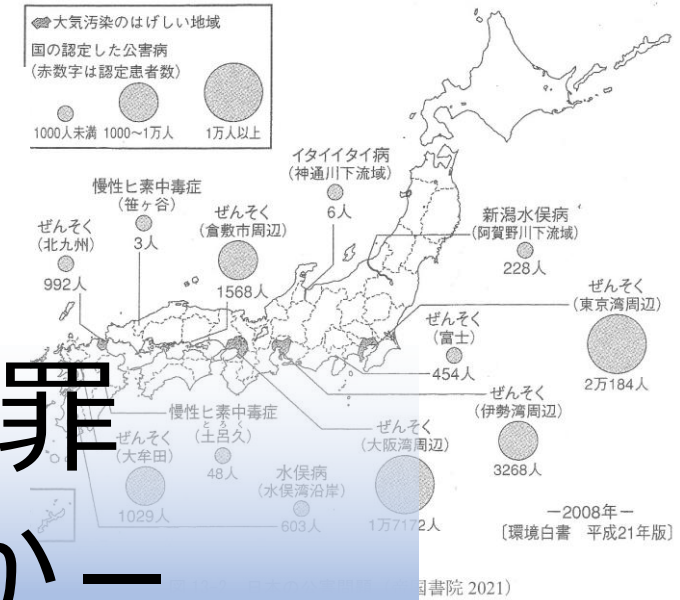


渡良瀬遊水地はなぜハート型なのか
どんな目的でつくられたのか
役割や価値は変化しているか

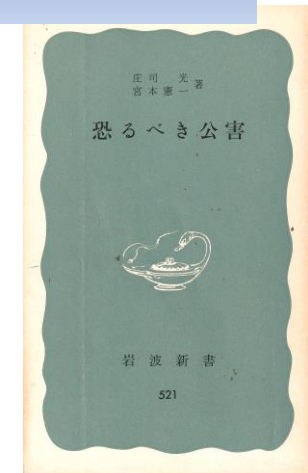
3. 高度経済成長期の日本の公害問題

(昭和36年11月～同37年10月)

日本の工業化とその功罪 ー公害とは何だったのかー



日本の公害地図



庄司光・宮本憲一著「恐るべき公害」、岩波新書521 (1964)

日本公害地図

地図中の番号と公害資料館
リストの番号は対応しています。

公害は日本全国各地で起こっています。

それぞれの地域の公害について学ぶことができるのが、公害資料館です。

本書で取り上げる主な公害地域および関連する場所、

公害資料館をご紹介します。各公害資料館につきましては、

詳しくはP194~199の「公害資料館リスト」をご覧ください。

学びの拠点（公害資料館）

●大気汚染

- ①神奈川県立川崎図書館
- ②四日市公害と環境未来館
- ③あおぞら財団付属
西淀川・公害と環境資料館(エコミューズ)
- ④尼崎市立歴史博物館“あまがさきアーカイブズ”
- ⑤尼崎南部再生研究室(あまけん)
- ⑥みずしま財団(公益財団法人 水島地域環境再生財団)
- ⑦北九州市環境ミュージアム

●水俣病

- ⑧熊本学園大学 水俣学研究センター
- ⑨熊本学園大学 水俣学現地研究センター
- ⑩水俣市立水俣病資料館
- ⑪環境省国立水俣病総合研究センター
水俣病情報センター
- ⑫一般財団法人水俣病センター相思社 水俣病歴史考証館
- ⑬熊本大学文書館

●新潟水俣病

- ⑭新潟県立環境と人間のふれあい館
—新潟水俣病資料館—
- ⑮一般社団法人あがのがわ環境学舎

●イタイイタイ病

- ⑯富山県立イタイイタイ病資料館
- ⑰清流会館
- カネミ油症
- ⑱五島市カネミ油 症 被害資料展示コーナー

●軍事基地

- ⑲沖縄県平和祈念資料館

●アスベスト

- ⑳アトリエ泉南石綿の館

●三井三池炭じん爆発

- ㉑三川坑跡

●福島原発事故

- ㉒原子力災害考証館 furusato
- 足尾銅毒事件
- ㉓太田市足尾銅毒展示資料室
- ㉔NPO法人 足尾銅毒事件田中正造記念館

●ヒ素中毒

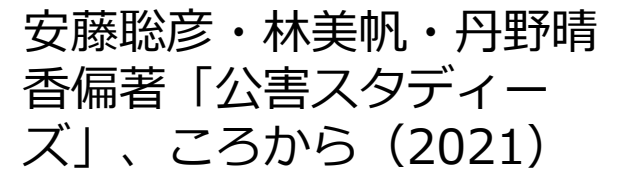
- ㉕宮崎大学土呂久歴史民俗資料室

●公害一般

- ㉖法政大学大原社会問題研究所 環境アーカイブズ
- ㉗立教大学共生社会研究センター
- ㉘豊島のこころ資料館

10

11



空の青さはひとつだけ

マンガがつなぐ四日市公害



編集 池田理知子・伊藤三男
マンガ 久田恵梨子

くんぷる

四日市から

空の青さはひとつだけ
マンガがつなぐ四日市公害、
くんぷる (2016)



(観光三重より <https://www.kankomie.or.jp/>)



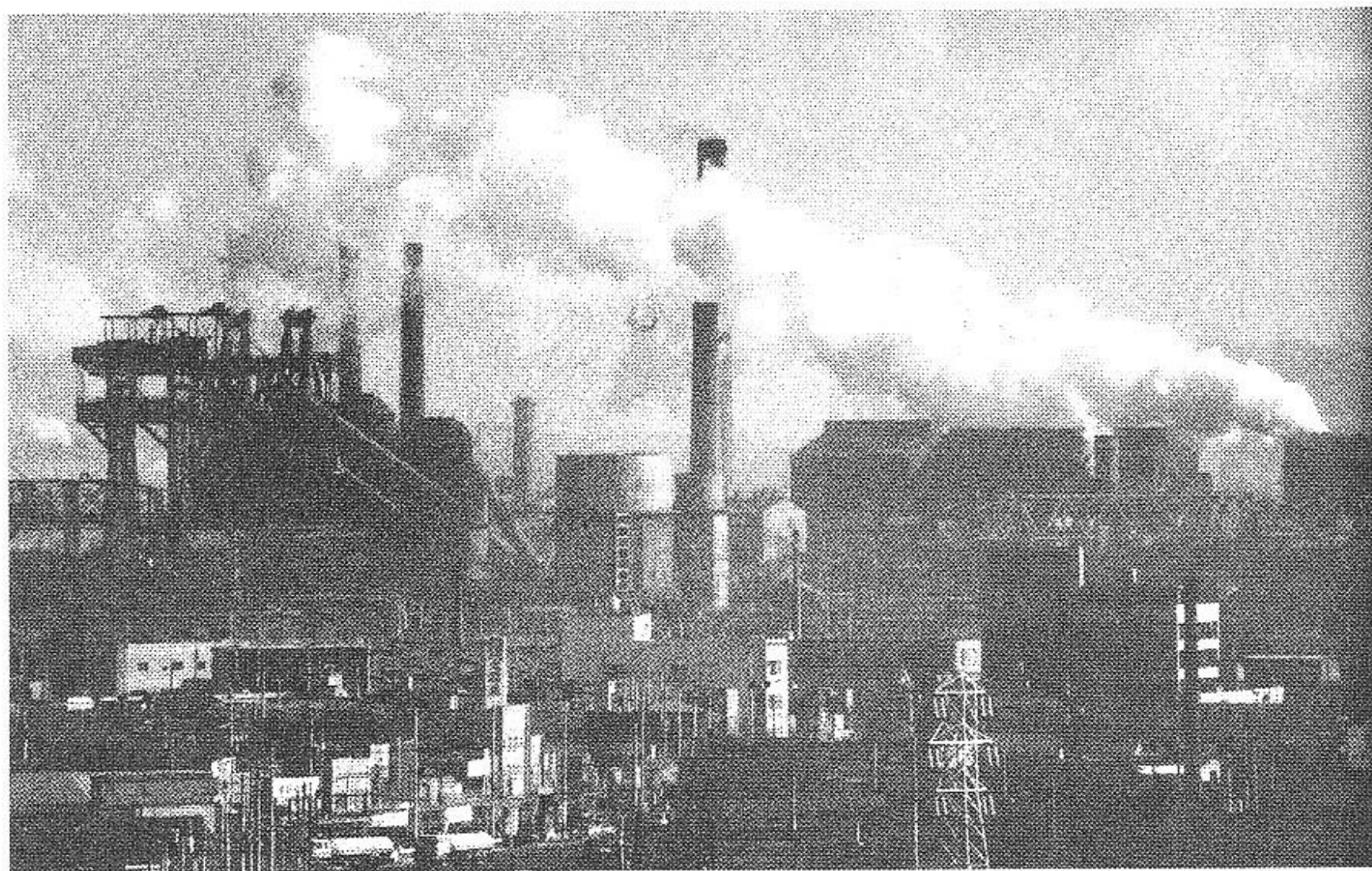
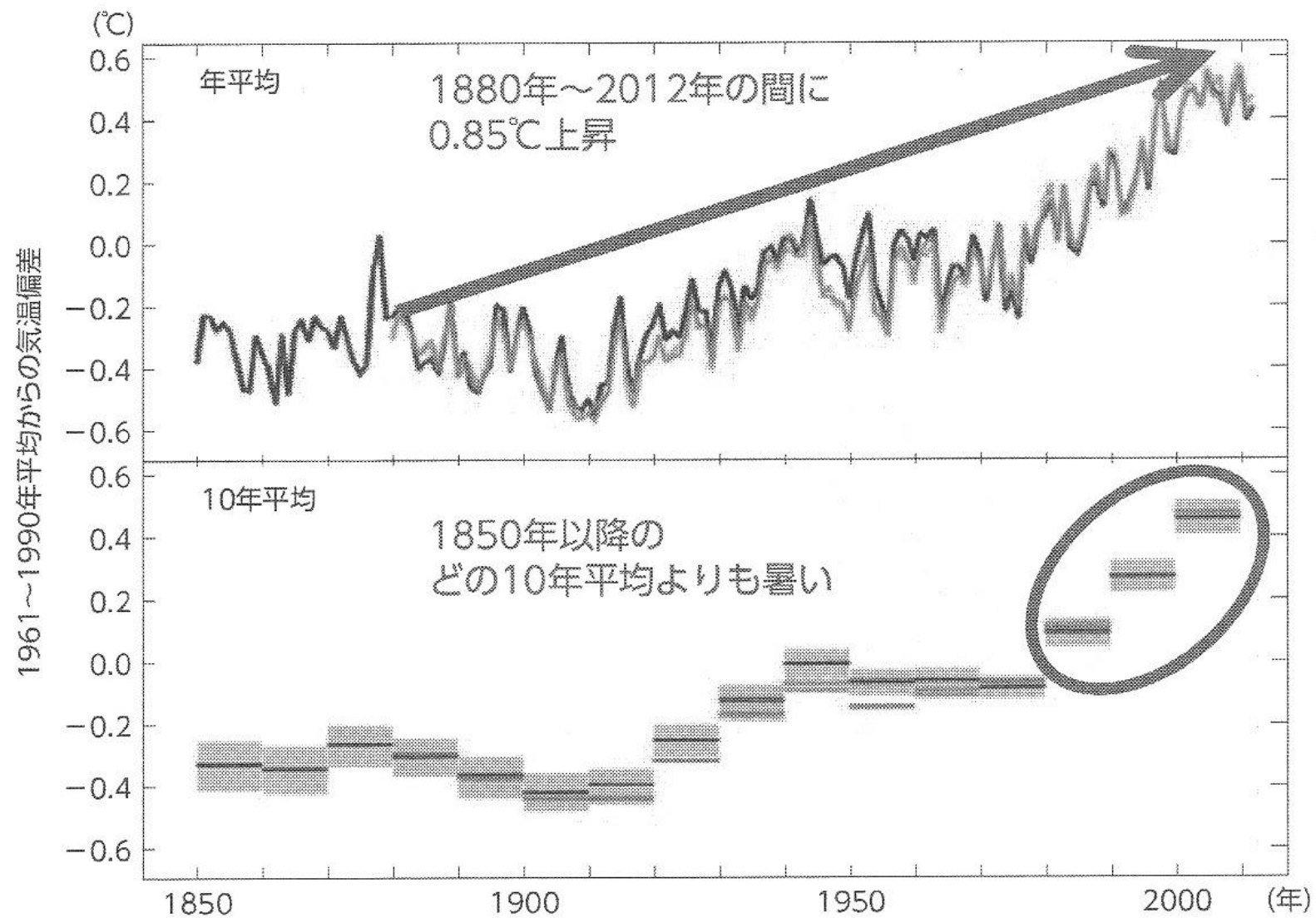


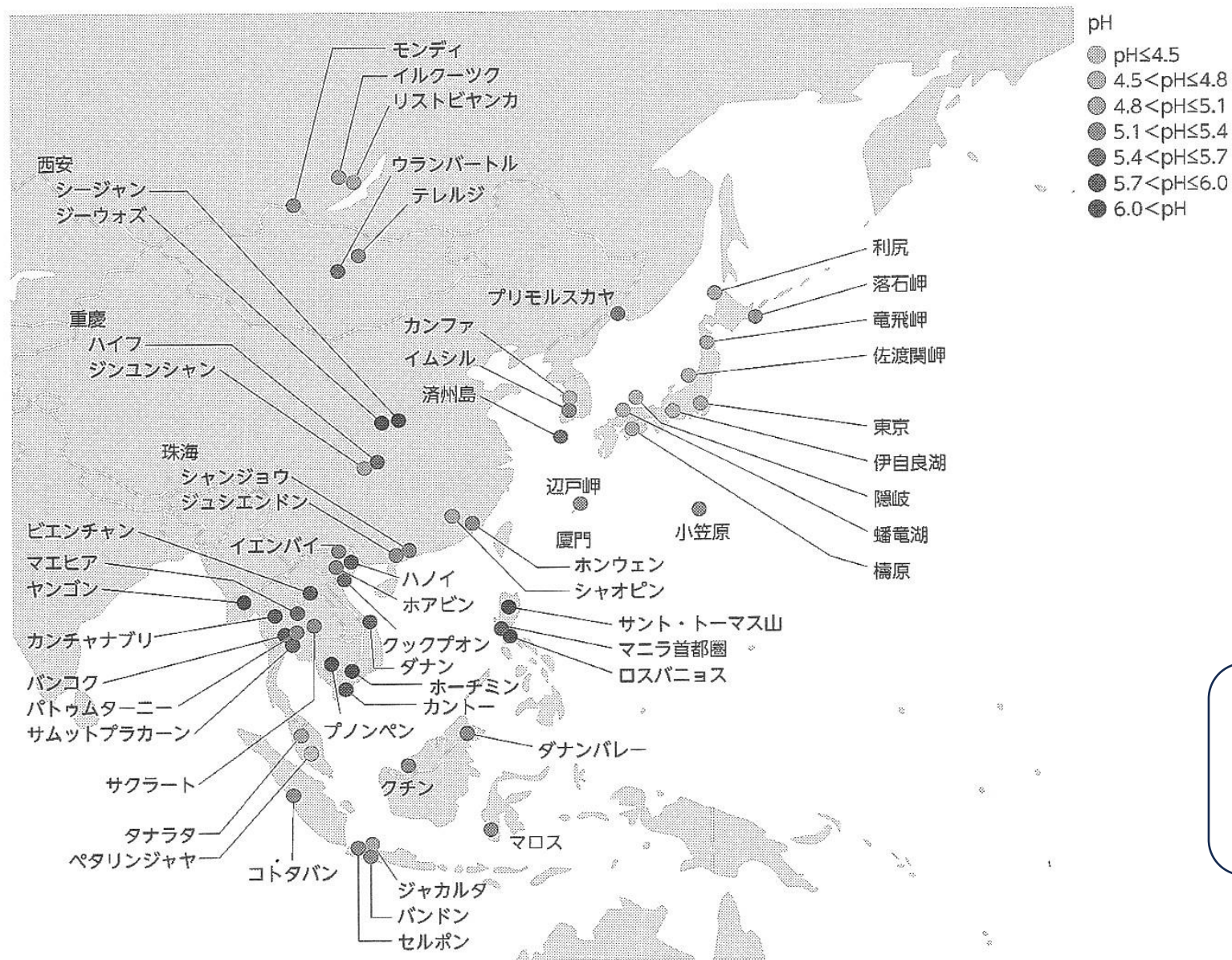
図 13-3 高度経済成長期の川崎市（川崎市 2001）



注：線の色の違いは、使用している観測データの違い。

資料：気候変動に関する政府間パネル（IPCC）「第5次評価報告書第1作業部会報告書」より環境省作成

図 13-5 世界の平均地上気温の偏差（環境省 HP）



注：測定方法については、EANETにおいて実技マニュアルとして定められている方法による。なお、精度保証・精度管理は実施している。
資料：EANET「東アジア酸性雨データ報告書2018」より環境省作成

未来の日本をどうするか、わがこと化して考えよう！



図 13-6 東アジアの越境大気汚染（環境省 HP）図を加工.

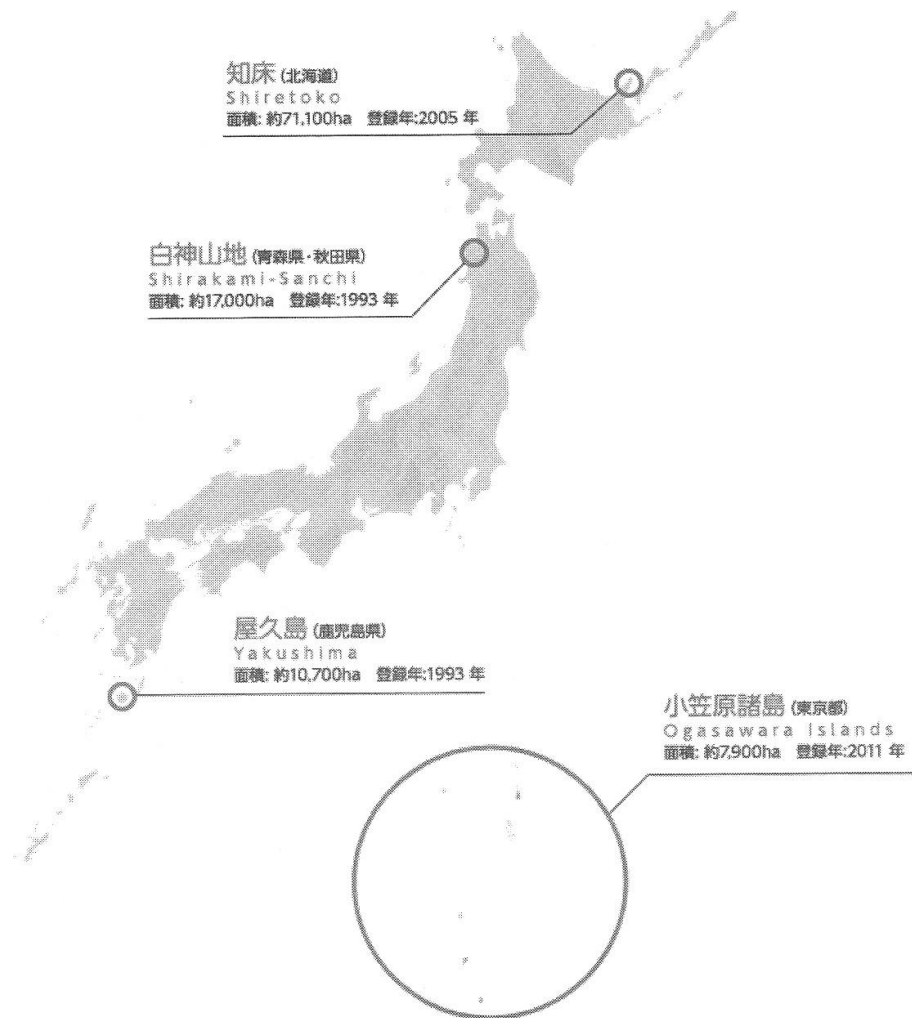


図 13-7 日本国内の世界自然遺産（環境省 HP）

